

これまでに出示された資料と意見（案）

1. 議論の項目、順序（進め方）について

資料名	協議員名	備考
意見書	栗林協議員	第6回 P6 - 1
傍聴者アンケート	江崎協議員	第6回 P6 - 2
今後についての提案	大寺協議員	第6回 P6 - 3、第7回 P7 - 1
PI沿線協議会に皆様は何を求めていますか	濱本協議員	第9回 P9 - 4 ~ P9 - 6
協議会運営についての提案	渡辺協議員	第9回 P9 - 7
PI外環沿線協議会の進め方提案	成田協議員	第9回 P9 - 45

【資料に対する主な意見】

「今後についての提案」に対する意見

主旨：首都圏の交通の現状と課題、交通政策、必要性の有無（効果と影響）について議論していきたい

- ・ 必要性の有無について、いろいろなテーマがあると思うので、協議員のほうからもどういうものがあるかということ踏まえて、議論の順番を決めたほうがいいのではないかと。
- ・ 提示された項目以外にも、まだ我々から出す項目もあるだろうと思うし、そういうのをもう少し聞いていただきたい。

「PI沿線協議会に皆様は何を求めていますか」に対する意見

主旨：協議会委員の皆さんが、この協議会についてどのような考えであるのか。基本認識、目的、位置づけについて聞きたい。

- ・ どういう順番で議論していくか、住民の皆さんともいろいろ相談しながら、PIを進めていきたいし、計画ありきで進めようというつもりはない。

「協議会運営についての提案」に対する意見

主旨：かみ合った議論をするための運営の方法、議題の整理について考えるために、事務局と協議会有志による話し合いの場づくりを提案したい。

- ・ 議論の進め方をどうしていくかという議論は無駄。この協議会では中身の議論をすべき。

【その他の主な意見】

- ・ これからの広報の仕方も含めてどのように考えているのか。今までどおり「外環ジャーナル」みたいな一方的なやり方でやるのか、あるいは協議会として広報を出せるのか。
- ・ それぞれの地域で抱えている課題も問題意識も違うので、それぞれの立場でどういうことを論議したほうがいいのかということ各協議員から出してもらいたい。

2. 必要性の有無（効果と影響）について

資料名	協議員名	備考
首都圏の交通の現状と課題について	事務局	第5回 P5 - 1 ~ P5 - 17
東京都における目的地別発生交通量の割合	江崎協議員	第5回 P5 - 18
都市づくりと交通政策	成田協議員	第6回 P6 - 4
交通政策	成田協議員	第7回 P7 - 9
首都圏の交通の現状と課題について	伊勢田協議員、大寺協議員	第7回 P7 - 3 ~ P7 - 8
必要性の有無について	伊勢田協議員、大寺協議員	第7回 P7 - 11 ~ P7 - 13
通過交通等についての報告	江崎協議員	第8回 P8 - 2 ~ P8 - 3
三環状道路と周辺道路の交通量変化	江崎協議員	第8回 P8 - 4 ~ P8 - 7
TDM交通需要マネジメント	宮良協議員	第8回 P8 - 8 ~ P8 - 12
外環を整備する場合の効果	伊勢田協議員	第8回 P8 - 13 ~ P8 - 24
環境・生活に与える影響	伊勢田協議員	第8回 P8 - 25
東京23区における自動車交通の実態	江崎協議員	第9回 P9 - 9 ~ P9 - 12
国土交通省・日本道路公団の広報情報とセガの比較	江崎協議員	第9回 P9 - 13 ~ P9 - 14
提案と意見	武田協議員	第9回 P9 - 15 ~ P9 - 17
環境・生活に与える影響、費用対効果	伊勢田協議員	第9回 P9 - 29 ~ P9 - 42
外環埼玉側区間の予測値と実測値	大寺協議員	第9回 P9 - 43 ~ P9 - 44

【資料に対する主な意見】

- 「首都圏の交通の現状と課題について」に対する意見
- ・ 首都圏の交通渋滞、都市計画道路の整備状況、環境汚染の状況などの現状と外環を整備することは別問題である。
 - ・ 外環や関越から出た車がどの経路を通過して消えていったか経路調査をすべき。

「都市づくりと交通政策」に対する意見

- ・ 都の都市づくりと交通政策について処理、検討するためにP I協議会の設立に同意したわけではない。昭和41年以前の何もない状態で、外環道路の必要性の論議をするのがP I協議会のはずである。
- ・ 都市づくりと交通政策ということは確かに必要であるが、このP I協議会の場で都市づくりまで議論を進めるかということが果たしていいのか
- ・ 東京都より、都市問題としての交通問題を提起してきているわけだから、外環環状道路の整備ができたときに、環境問題について都市がどうよくなっていくのかということも説明されるべき。

「必要性の有無（効果と影響）について」に対する意見

- ・ 必要性の有無から必要性の効果について、つくったときの影響ばかりが出ているような感じがするので、つくらなかったときの影響について情報公開すべき。
- ・ 外環を整備しなかった場合の効果についても整理すべき。

「環境・生活に与える影響」に対する意見

- ・ 必要性の議論がなされていないのに具体的な資料を出すのはおかしい。たたき台を前提とした議論はしないと約束したはず。P I外環協議会(仮称)準備会での確認内容の精神に相反し、強い怒りを感じる。
- ・ 「環境・生活に与える影響」の資料を出すのであれば、外環建設に伴うさまざまな問題点を考え得る限り全部網羅した上で出してもらいたい。
- ・ 出せる資料は最初に出してその上でその日の議論を決めるべき。三鷹の場合はインターチェンジ・ジャンクション付近の影響をどう捉えるかが一番大きなポイントだと考えている。
- ・ 具体的に絵で描いて欲しいという要望もあり、「環境・生活に与える影響」等も参考にしながら対応することが必要であり、環境に対する資料等も出して、それを見ながら検討することが重要。
- ・ 外環をやるのかやらないのかということから議論したい。外環をやることを前提とした資料が出てくるのはおかしい。

3 . S 4 1 年都市計画決定時について

資 料 名	協議員名	備 考
東京都の総合計画等における外環の位置づけ	成田協議員	第7回 P 7 - 10
外環の都市計画決定手続きの経緯	成田協議員	第9回 P 9 - 18 ~ P 9 - 28

【資料に対する主な意見】

「外環の都市計画決定手続きの経緯」に対する意見

- ・都市計画審議会に関する都の資料は、1999年の都市計画学会で発表された資料と違っている。

4 . その他

資 料 名	協議員名	備 考
外環オープンハウスについて	伊勢田協議員	第7回 P 7 - 2
意見書	米津協議員	第8回 P 8 - 1
外かく環状道路に関する私案	米津協議員	第9回 P 9 - 1 ~ P 9 - 3
意見書	宿澤協議員	第9回 P 9 - 8

【資料に対する主な意見】

「外環オープンハウスについて」に対する意見

- ・オープンハウスは、ある程度長期的にやるのが必要だと考えており、スタッフについては、我々協議員が入って、あるいは担当の区市の皆さん方も入って、十分に意見を聞くべき。
- ・オープンハウスで出た質問、ご意見がどういうふうに生かされるのか、出てきた質問に対して、いつ、だれが、どう答えるのか、その辺が来てくださった方に対して伝えられなければ意味がない。